

## CVS統計年間動向(2006年1~12月)

本統計はJFA会員コンビニエンスストア11社を対象としている。

《全店売上高》全店売上高の前年同月比は天候要因の影響で4月度、7月度、9月度がマイナスとなった。6月度は3.4%とプラスとなったが、これは7月からのたばこ税の引き上げ前の駆け込み需要であった。年間平均伸び率は0.6%で、年間売上高は7兆2,651億円であった。

《既存店売上高》6月度はたばこ税の引き上げ前の駆け込み需要で、前年同月比プラス0.6%となったが、他の月はいずれもマイナスとなった。年間平均伸び率は▲2.4%となり、年間売上高は6兆6,689億円であった。

《店舗数》店舗数の伸びは前年比2.2%増となり、合計店舗数は4万616店となり、前年比739店の増加に止まった。

《来店客数》①全店ベースでは年間平均1.2%増となり、年間来店客数は122億3,443万人となった。4月度と7月度が天候要因でマイナスとなったが、他の月はプラスとなっている。

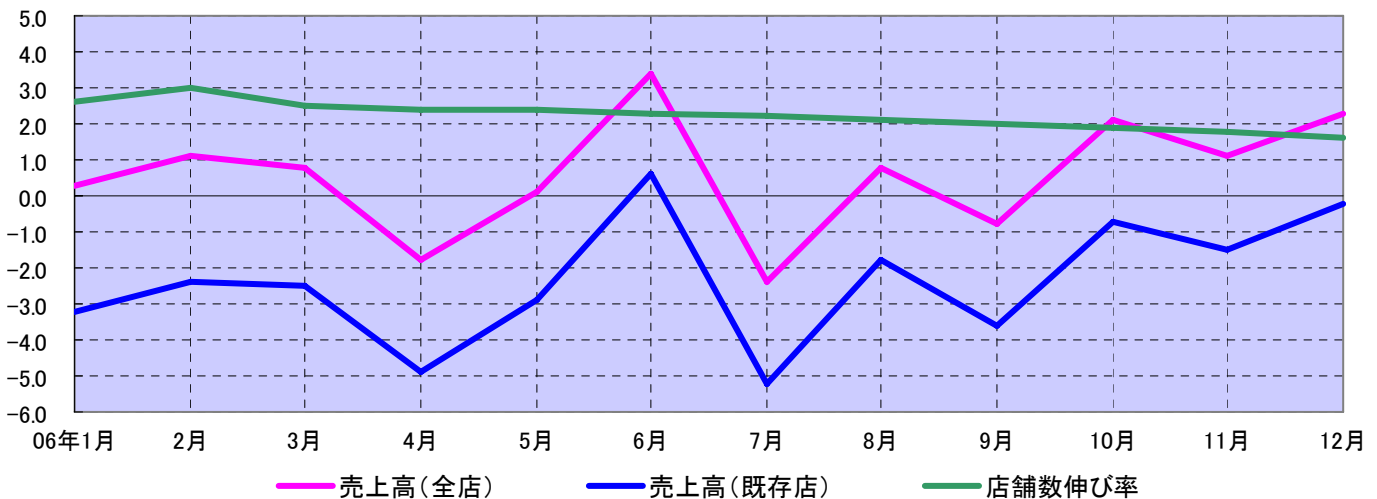
②既存店ベースでは、年間平均▲1.6%となり、来店客数は113億754万人であった。2月度は恵方寿司やキャンペーンなどの販売促進でプラス0.1%、12月度は好天によりプラス0.5%となったが、他の月は天候要因の影響でマイナスであった。

《客単価》全店・既存店とも6月度と10月度、11月度を除きマイナスで推移した。6月度は7月からのたばこ税の引き上げによる駆け込み需要でプラス3.7%となった。しかし、前年9月15日で販売終了となったハイウェイカードの駆け込み需要の反動もあり、客単価はマイナスで推移した。

①全店ベースでは、年間平均▲0.5%と低下した。なお年間平均客単価は574.2円であった。

②既存店ベースでは、年間平均▲0.6%と低下した。なお、年間客単価は575.4円となった。

売上高&店舗数伸び率推移



客数&客単価伸び率推移

